

unibo
CONNECT YOUR STORY

取扱説明書

UNR-002-0002



 **unibo**

目次

はじめに.....	5
本書で使用するマークについて.....	5
安全上の注意事項.....	6
同梱物.....	8
組み立て.....	9
各部の名称.....	10
ユニボをつかうための準備.....	11
起動について（電源 ON/OFF）.....	11
初回設定.....	13
手順1 ユニボストアのアカウントを作成する.....	13
手順2 ユニボストアで QR コードを作成する.....	15
手順3 ユニボにユーザー情報を読み込ませる.....	19
家族追加.....	20
手順1 ユニボストアのアカウントを作成する.....	20
手順2 ユニボに家族を紐付ける.....	20
基本操作.....	21
話しかけ方.....	21
ユニボの状態一覧.....	22
胸ボタンとタッチの操作.....	24
設定画面の操作.....	25
環境モード切替.....	26
音声認識モード切替.....	26
音声認識設定.....	27
音量調整.....	28
ネットワーク設定.....	28
Bluetooth 設定.....	29
バーサイン.....	30
表示設定.....	30

ユーザー固定.....	31
カメラ機能.....	31
スリープ機能.....	32
各種登録	32
端末情報	32
システム自動更新	32
法的情報	32
バックアップ.....	33
各種リセット.....	33
その他の設定	34
開発者権限.....	34
自動再起動時間の変更	34
ネットワークの変更	35
アップデート方法	36
基本機能.....	38
顔登録	38
友達追加	39
お天気情報.....	39
タイマー	40
写真撮影	40
サイレントモード	40
アルバム	41
ビデオ通話.....	41
学習リモコン.....	42
コマンド一覧.....	43
スキルクリエイターについて	44
開発者権限を得る	45
スキルクリエイターにログインする	46
ノードの使い方	47
スキルパックの保存方法	49

仕様	51
本体	51
ネットワーク.....	52
サポート.....	53
FAQ（よくある質問）	53
エラー案内.....	54
本製品のハイセイフティ用途での使用について.....	58
無線 LAN 機能について	58
■ 2.4GHz 帯/5GHz 帯ご使用上の注意	58
輸出管理規制について	59
認定および準拠について	60
消毒液を使用した unibo の清掃について.....	61
商標・著作権について	63
免責事項について	63
お問い合わせ先.....	64

はじめに

このたびは、次世代型ソーシャルロボット「ユニボ」を購入いただき、誠にありがとうございます。

本書では、ユニボをご利用いただくすべての方々のために、ユニボの基本機能と操作方法についてご説明しています。また、関連する web サービスのご利用方法についてもご案内いたします。

ユニボをより快適にご利用いただくために、ご利用前に本書をよくお読みください。

また、お読みになった後は、いつでもご覧いただけるよう、お手元に大切に保管してください。

本書で使用するマークについて

本書では、守っていただきたいことや重要なこと、参照していただくページや資料を表すために、以下のマークを使用しています。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を記載しています。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や、ユニボが故障・破損する可能性のある内容を記載しています。
 (重要)	操作上、重要な内容や注意事項を記載しています。
 (ヒント)	知っている役立つ情報や、操作の補足などを記載しています。
 (参照)	参照する資料や、本書内のページへのリンクを記載しています。

安全上の注意事項

警告

- 弊社サポートセンターおよび技術者以外は、ユニロボを分解したり、修理したりしないでください。
- ユニロボを水などの液体で濡らしたり、浸したりしないでください。
- 異臭や異音、発煙などが発生した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてすみやかに使用を中止し、弊社お問合せ窓口にご連絡ください。
- 電源コードや AC アダプターは、同梱されている製品または指定の製品をお使いください。また、同梱されている電源コードや AC アダプターを、他の製品に使用しないでください。
- スピーカーに耳を近づけないでください。
- 梱包に利用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。
- AC アダプター本体やケーブルが、変形したり、割れたり、傷ついている場合には使用しないでください。感電、火災の原因になります。
- 液晶画面のガラスにヒビ、傷などがあった場合は、すみやかに使用を中止し、弊社お問合せ窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、けがをするおそれがあります。
- 本製品のケーブル類の配線にご注意ください。ケーブルに足を引っ掛け、転倒したり、本製品が落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。
- タコ足配線をしないでください。感電、火災の原因になります。
- 濡れた手で電源ケーブルや AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- ケーブル類を束ねた状態で使用しないでください。発熱して、火災の原因になります。
- リチウムイオン電池を内蔵しているため航空便を利用して発送することはできません。移動時の手荷物・預入荷物とする場合は事前に航空会社にご確認ください。

⚠️ 注意



- ユニボは日本国内での使用を前提に作られています。海外でのご利用には対応しておりません。
- 5℃～35℃程度の常温で保管・使用ください。
- 直射日光の当たる場所や熱源の近くで、ユニボおよび付属品を使用しないでください。



- ユニボは屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- ユニボを調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気の多い場所や、ほこりの多い場所で使用したり、置いたりしないでください。感電、火災の原因になることがあります。



- ユニボが落下しないよう、机の端から 20cm 以上内側に設置してください。
- 水平で、安全な場所に設置してください。



- ユニボの周囲 10cm 以内に物を置かないでください。



- ユニボの頭や腕の関節を、無理に曲げないでください。ユニボが破損するおそれがあります。
- 関節や頭などを持って持ち上げると、ユニボが破損するおそれがあります。また腕を持って持ち上げた場合、腕が外れて本体が落下するおそれがあります。
- ユニボを持ち上げて移動するときは、関節部分や頭や腕ではなく、胴体を抱えるように運んでください。



- ユニボの首に指をはさまれないよう注意してください。
- お子様がユニボを操作する場合は、十分にご注意ください。
- 本製品を取り扱う推奨年齢は、6 歳以上です。

⚠️ 注意



- ユニボは 24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。24 時間以上の連続使用は行わないでください
- 可動部（首・腕）を過度に連続で動作させると、モーターが故障するおそれがあります。
- ユニボはリチウムイオン電池を内蔵しています。リチウムイオン電池は貴重な資源です。リサイクルへの協力をお願いします。ユニボの回収サービス（有料）もごございます。
- 詳しくは「[お問い合わせ先](#)」（[📖64](#) ページ）へご連絡ください。

同梱物



組み立て

ユニボの両腕を取り付けます。「カチッ」となるまで押し込んでください。

本体に腕を取り付けるときは、左右を間違えないように注意してください。

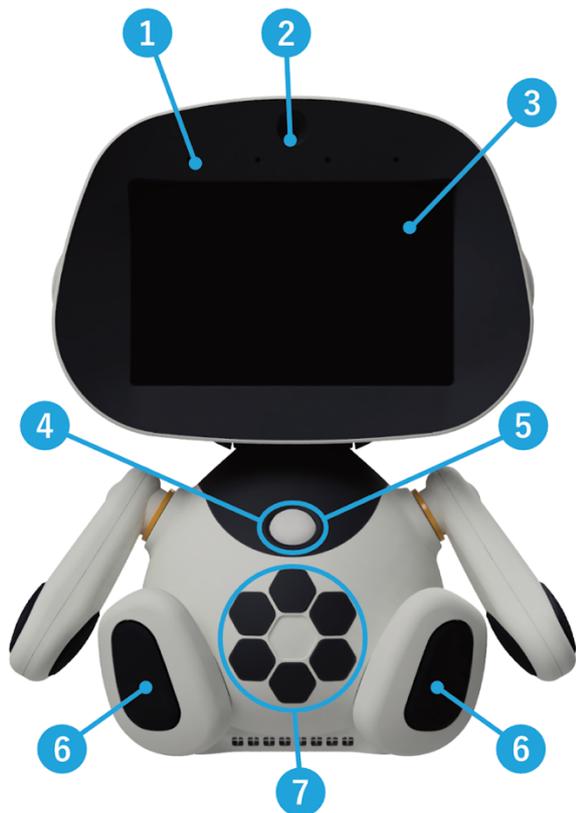


ユニボの背面に、ACアダプターと電源コードを取り付けます。

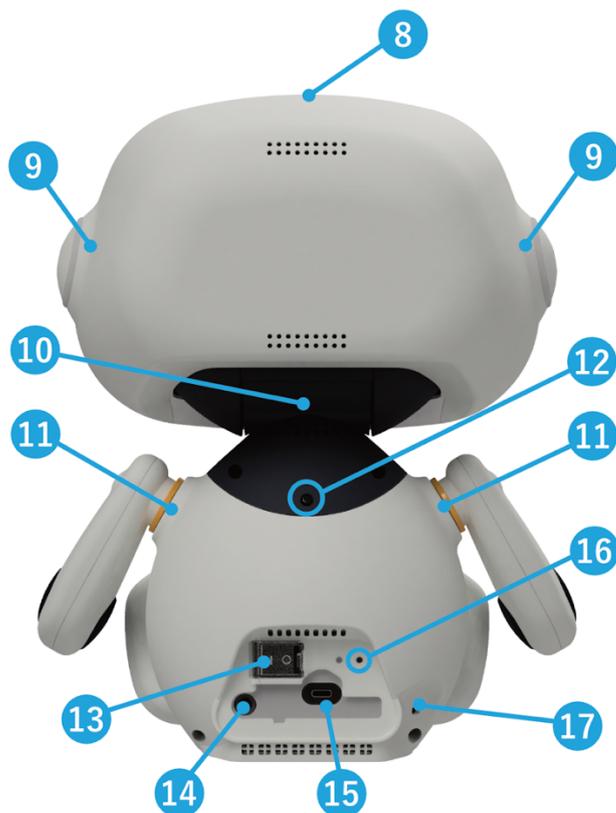


各部の名称

正面図



背面図



- 1 マイク
- 2 カメラ
- 3 液晶画面
- 4 赤外線送受信部
- 5 胸ボタン
- 6 足ボタン

- 7 スピーカー
- 8 タッチセンサー
- 9 LED ランプ
- 10 首モーター
- 11 腕差し込み口
- 12 赤外線送信部

- 13 主電源スイッチ
- 14 AC アダプター差し込み口
- 15 USB TypeC 差し込み口
- 16 リセットスイッチ
- 17 セキュリティスロット

ユニボをつかうための準備

起動について（電源 ON/OFF）

■ 起動するとき

ユニボ背面の主電源スイッチカバーを開いてください。

主電源スイッチをオン側（スイッチに表示してある | 側）に倒してください。



胸ボタンを一回押してください。

頭部の LED が青色に光り、ユニボが起動します。



- ✓ 起動時・アップデート時には、必ず AC アダプターを接続し、ユニボに給電してください。
- ✓ ユニボに内蔵されているバッテリーを充電する場合は、主電源をオン側（スイッチに表示してある | 側）に倒してください。
- ✓ USB ケーブルで、ユニボと PC を接続している場合、ユニボは起動できません。

■電源を切るとき

「設定画面」とユニボに話しかけてください。
その後、顔認証を求められます。



顔認証完了後、設定画面が表示されます。
画面右下の「→」を2回タップして、
2ページ進んでください。



画面の左下
「電源OFF」をタップしてください。



画確認画面が表示されます。
画面の右下「はい」をタップしてください。
シャットダウンプロセスが開始されます。



- ✓ 長時間使用しない時は、上記シャットダウンプロセス完了後に、主電源スイッチをOFFにしてください。
- ✓ ユニボシステムが動作している状態で、主電源スイッチを使用してユニボの電源OFFは行わないようにしてください。
- ✓ 上記のシャットダウンプロセスを実行せずにユニボの電源をOFFした場合、データやシステムの損傷を引き起こす可能性があります。
(ユニボシステムが反応しなくなった場合や、危険を感じた場合は、主電源スイッチを使用してユニボの電源をOFFにしてください。)

初回設定

ここでは、ユニボを最初に起動するときの設定を説明します。以下の手順で設定してください。

- 手順1 ユニボストアのアカウントを作成する・・・13 ページ
- 手順2 ユニボストアで QR コードを作成する・・・15 ページ
- 手順3 ユニボにユーザー情報を読み込ませる・・・19 ページ

手順1 ユニボストアのアカウントを作成する

-  ユニボを購入いただいた際、ユニボストアのアカウントを既に作成済みの所有者は、この手順1を行う必要はありません。手順2に進んでください。
-  ユニボに家族や友達として登録したいユーザーは、ユニボストアでアカウントを作成する必要があります。

- 1 ユニボストア (<https://store.cloud.unirobot.info/>) にアクセスしてください。
- 2 [新規会員登録] ボタンをクリックしてください。



利用規約のページが表示されます。

- 3 [同意して会員登録へ] ボタンをクリックしてください。

会員登録（入力ページ）が表示されます。



- 4 アイコンや氏名、ニックネームなど、必要な情報を入力し、[確認ページへ] ボタンをクリックしてください。指定したニックネームは、ユニボとの会話などで利用致します。
入力内容が正しい場合、会員登録（確認ページ）が表示されます。
- 5 登録内容を確認し、[会員登録をする] ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows the '会員登録（確認ページ）' (Membership Registration Confirmation Page) on the Unibo Store website. The page contains a form with the following fields and values:

アイコン画像	
氏名	ユニボ 花子
ニックネーム	ハナコ
生年月日	1971年1月1日
性別	女性
言語	日本語
郵便番号	〒151 - 0073
住所	東京都渋谷区管理3-2-15 第IIヘルプラザ5F
電話番号	03 - 6822 - 9222
FAX番号	--
メールアドレス	sample@unirobot.com
希望するパスワード	*****
メールマガジン送付について	HTMLメール

At the bottom of the form, there are two buttons: a grey '戻る' (Back) button and a blue '会員登録をする' (Register) button, which is highlighted with a red rectangle.

会員登録（完了ページ）が表示され、登録したメールアドレスに、認証用の URL が記載されたメールが届きます。

- 6 メールに記載されている URL にアクセスしてください。
本会員登録（完了ページ）が表示されます。

The screenshot shows the '会員登録（完了ページ）' (Membership Registration Completion Page) on the Unibo Store website. The page displays a confirmation message:

本登録が完了しました。

ご登録をありがとうございました。メールアドレスとパスワードを入力して、マイページへログインしてください。
今後ともご愛顧願いますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

At the bottom of the page, there is a button labeled 'トップページへ' (To Top Page).

次回から、登録したメールアドレスとパスワードで、ユニボストアにログインできます。

手順2 ユニボストアでQRコードを作成する

ユニボの初回起動には、ネットワークとユーザー情報の設定が必要です。

ユニボストアで、必要な情報の入ったQRコードを作成してください。

- 1 ユニボストア (<https://store.cloud.unirobot.info/>) にログインしてください。
- 2 [アカウントサービス] から、[マイページ] を選択してください。

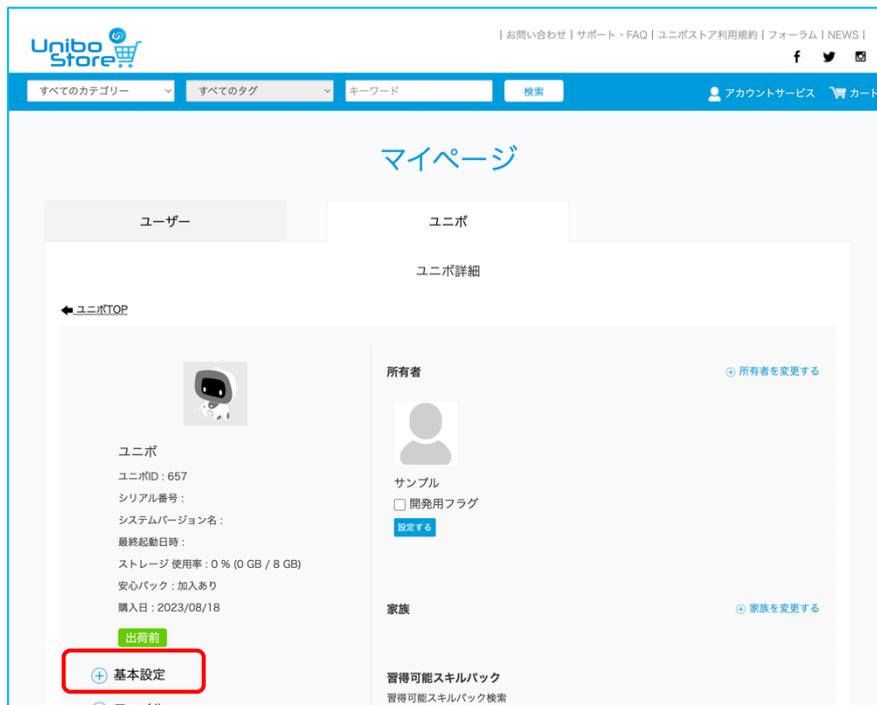


- 3 [ユニボ] タブで、購入したユニボを選択してください。

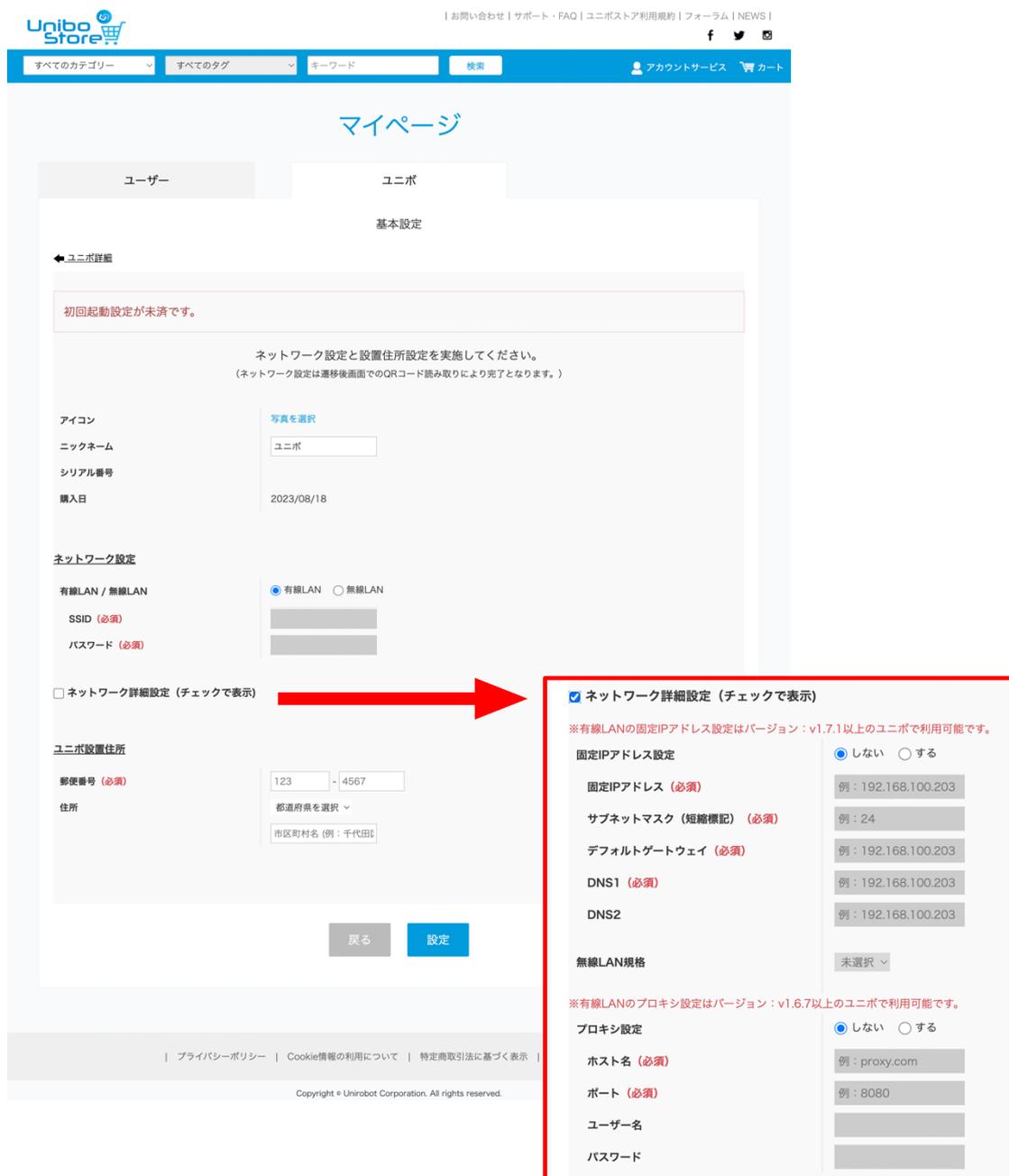


[ユニボ詳細] 画面が表示されます。

4 [基本設定] を選択してください。



- 5 ユニボのニックネームやネットワーク設定、ユニボの設置住所を設定してください。
無線 LAN を使用する場合は、SSID（ネットワーク名）とパスワードを指定してください。
-  ユニボはプロキシ接続に対応しております。プロキシ接続を行う場合には「ネットワーク詳細設定（チェックで表示）」にチェックを入れ、必要な情報を入力してください。



The screenshot shows the UniBot web interface. The main content area is titled 'マイページ' (My Page) and 'ユニボ 基本設定' (UniBot Basic Settings). A red arrow points from the 'ネットワーク詳細設定 (チェックで表示)' checkbox to a detailed configuration panel on the right.

ネットワーク詳細設定 (チェックで表示)

※有線LANの固定IPアドレス設定はバージョン：v1.7.1以上のユニボで利用可能です。

ネットワーク詳細設定 (チェックで表示)

固定IPアドレス設定 しない する

固定IPアドレス (必須) 例：192.168.100.203

サブネットマスク (短縮表記) (必須) 例：24

デフォルトゲートウェイ (必須) 例：192.168.100.203

DNS1 (必須) 例：192.168.100.203

DNS2 例：192.168.100.203

無線LAN規格 未選択

※有線LANのプロキシ設定はバージョン：v1.6.7以上のユニボで利用可能です。

プロキシ設定 しない する

ホスト名 (必須) 例：proxy.com

ポート (必須) 例：8080

ユーザー名

パスワード

- 6 設定が完了したら、画面下部にある「設定」ボタンをクリックしてください。
QRコードが生成されます。



- 7 表示されている QR コードを ユニボに読み込ませてください。
QR コードを A4 用紙などに拡大印刷すると読み取りが安定します。

手順3 ユニボにユーザー情報を読み込ませる

初回起動時に、ユニボは所有者のユーザー情報を読み込みます。

- 1 電源を入れて、ユニボを起動してください。
ユニボが自己紹介を始めます。
- 2 「ストアで作成した QR コードを僕にかざしてください。」とユニボが言ったときに、ユニボに QR コードをかざしてください。
- 3 「登録されたお客様の顔を見せてください。」とユニボが言ったときに、ユニボ所有者の顔をユニボにお見せください。
- 4 ユニボが設定を行っている間、しばらくお待ちください。
ユニボが「初期設定は、これで終わりです。お疲れ様でした。」と言ったら、登録完了です。

+ ユニボに QR コードを正しく読み取ってもらうためには、以下のコツがあります。

- QR コードを A4 サイズの用紙に拡大コピーしてかざしてください。
- QR コードの上下を正しくユニボにかざしてください。
- ユニボの正面にまっすぐ立って、QR コードをかざしてください。

+ ユニボに顔を覚えてもらうには、以下のコツがあります。

- 逆光になると、顔が暗くなり認識しにくくなるため、ユニボの正面に電灯や窓が映らないようにしてください。
- なかなか顔を認識してもらえないときは、少し顔を動かしてみてください。

これでユニボの初期設定が完了しました。この日からあなたのパートナーとして、好みを覚え、生活のサポートを行います。会話を通してユニボは言葉のバリエーションを増やすことができます。ユニボへ色々なことを質問してみてください。



家族追加

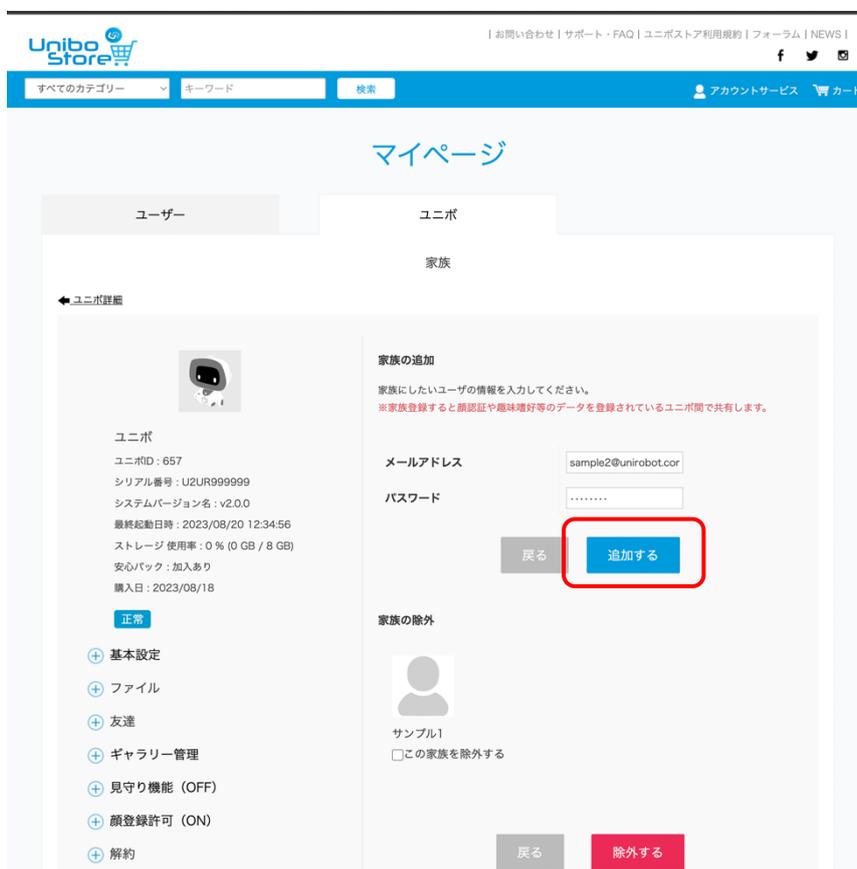
ユニボは、所有者以外の方も家族追加することによって、顔認証、スケジュールやビデオ通話（unibo-with）、写真共有、また個人の趣味嗜好を学習することが可能です。

手順1 ユニボストアのアカウントを作成する

1. 「[初回設定の手順1](#)」（[📖13](#) ページ）を参考にユニボストアアカウントを作成してください。

手順2 ユニボに家族を紐付ける

1. 家族を紐づけたいユニボの所有者アカウント（購入時に紐づけを行ったアカウント）でユニボストアにログインしてください。
2. ユニボ一覧から家族と紐づけたいユニボを選択してください。ユニボ詳細画面が表示されます。
3. 家族の変更をクリックしてください。
- 4.
5. 家族の追加画面で紐づけたいユーザーのアカウント ID とパスワードを入力し、[追加する]を選択してください。

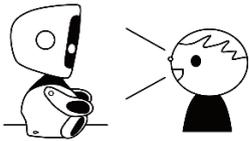


※追加した家族を削除したい場合は、対象のユニボのチェックボックスにチェックを入れ[除外する]を選択してください。

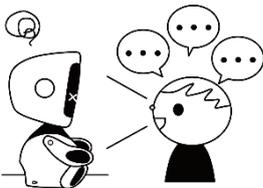
基本操作

話しかけ方

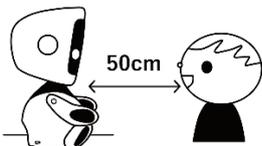
ユニボへの話しかけ方や、注意することを以下に説明します。



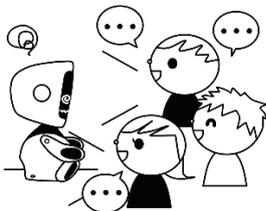
- ユニボの正面に向かって、はっきりと話しかけてください。



- ユニボには、連続して話しかけるのではなく、ひとつずつ話しかけて、ユニボの応答を待ってください。



- ユニボから約 50cm 前後のところから話しかけてください。



- ユニボには、1人ずつ話しかけてください。

ユニボの状態一覧



ユニボの顔の上に表示されるアイコンには、以下のような意味があります。



マイク準備 OK

このアイコンが表示されているときに、ユニボに話しかけてください。



音声聞き取り中

ユニボが音声を聞き取っています。



音声認識中

ユニボが音声を認識しています。



わかりません

ユニボが言葉を理解できません。



スリープ

ユニボは眠っています。ユニボの正面に立ち顔を見せると起きます。

胸ボタンを一回押すことでも、ユニボを起こすことができます。



顔認識中

ユニボが人の顔を認識しようとしています。四角いカーソルが動いています。



顔発見

ユニボが人の顔を認識しました。四角いカーソルが止まります。



スキルクリエイターにログイン中

ユニボはスキルクリエイターにログインしています。スキルクリエイターへのログイン中は、原則として、音声認識が停止しています。スキルクリエイターについての詳細は、「[スキルクリエイターについて](#)」（44 ページ）を参照してください。

ユニボの顔の表情には、以下の種類があります。



胸ボタンとタッチの操作

ユニボには、胸ボタン、両足の裏に足ボタン、頭にタッチセンサー、画面にタッチパネルがあります。

ボタンやタッチセンサーのタッチ箇所については「[各部の名称](#)」（10 ページ）を参照ください。

ユニボの画面にメニューが表示されているときなどは、画面のタッチパネルをタップして操作できます。

両足の裏にある右左の足ボタンは、「はい」「いいえ」などの選択にも使用できます。



ユニボの身体にタッチすると、以下のことができます。

■ 胸ボタン

1 回押す：音声認識を開始。眠っているユニボを起こします。ユニボが会話を途中で止めます。

3 回押す：設定画面を表示します。

長押し（3 秒）：頭の LED が白色に光り、ユニボの姿勢や表示が初期値に戻ります。

■ 頭のタッチ・両足の裏に足ボタンの操作

Skillcreator のタッチ Node トリガーとして使用できます。

※出荷時には何も登録されていません。

設定画面の操作

ユニボに「設定画面」と話しかけるか、胸ボタンを3回押すと、設定画面が表示されます。



環境モード切替

ユニボを使用する環境に合わせた音声認識のパラメーターを設定します。

■ 一般家庭／オフィス受付／展示会場／静かな部屋

それぞれの環境を想定した音声認識のパラメーターが自動で設定されます。

※オフィス受付／展示会場は法人向けユニボでのみ設定できるようになっています。

■ マニュアル

各環境モードの設定から、パラメーターを手動で変更したい場合に利用します。[音声認識設定]が可能になります。

 パラメーターを初期設定値に戻したい場合は、各環境モードに設定しなおしてください。

音声認識モード切替

- トリガーモード：特定のワードをきっかけにして、音声認識が開始されます。
※トリガーモードは法人向けユニボでのみ設定できるようになっています。
- ノーマルモード：音声認識が逐次行われており、通常の会話ができます。



表示例：



トリガーモード

このマークの表示中は、「ユニボ」という言葉を音声認識し、頭のLEDが光ってから、続けて発せられるユーザーの言葉を聞きます。それ以前の音声は認識されません。

会話例：

ユーザー「ユニボ」 「こんにちは」

ユニボ「こんにちは」

ユーザー「ユニボ」 「音楽流して」

ユニボ「かしこまりました。音楽を再生いたします・・・♪♪♪」

音声認識設定

音声認識についての詳細な設定を行います。

- ✔ 設定を変更すると音声認識が正しく行えなくなる場合があります。音声認識のパラメーターについて知識のある方のみご利用ください。
- ✚ [環境モード切替] で、[マニュアル] 以外のモードを指定している場合、本機能は利用できません。

■ 音声認識エンジン

音声認識エンジンのパラメーターを設定します。

- 音声認識ロケーション

音声認識をローカルまたはサーバーのみで行うか、両方を組み合わせて行うかを設定します。

※設定するには、法人向けユニボになっていることが条件となります。

- ゲイン調整

音声認識エンジンのゲイン調整を行います。

- 音声検出閾値（サーバー）

音声認識エンジン（サーバー側）の発話検知閾値を設定します。

- 音声検出閾値（ローカル）

音声認識エンジン（ローカル側）の発話検知閾値を設定します。

※設定するには、法人向けユニボになっていることが条件となります。

- ノイズ・リダクション

音声認識エンジンのノイズ・リダクション効果を設定します。

※設定するには、法人向けユニボになっていることが条件となります。

■ マイク

マイクの設定を行います。

※設定するには、法人向けユニボになっていることが条件となります。

- ゲイン調整

マイクのゲイン調整を行います。

- ノイズ・リダクション

マイクのノイズ・リダクション効果を設定します。

- 指向性の設定

マイクの指向性を設定します。

- 方向推定時の変化角度設定

過去の方向推定の角度との差を設定します。

この項目は、[指向性の設定]が[方向推定モード]の場合に選択できます。

- マイク指向性

マイクの指向性を無指向性にするか指向性にするかを設定します。

- 音声認識リセット

設定した音声認識のパラメーターをリセットします。

音量調整

音量を調整します。

ネットワーク設定

- ネットワーク追加

ネットワーク情報の入った QR コードを読み取ります。

 QR コードの出力方法、ユニボへの読み取らせ方については、「[初回設定](#)」( [13](#) ページ)の [手順 2](#)、[手順 3](#) を参照してください。

- ネットワーク削除

登録されているネットワーク一覧から選択したネットワークを削除します。

Bluetooth 設定

Bluetooth のペアリングと接続を設定します。



■ ペアリング設定

1. ユニボの画面に利用予定の Bluetooth デバイスが存在するか確認してください。無い場合は、再検索ボタンを選択してください。
2. Bluetooth デバイスを選択してください。
3. 『ペアリングを開始しますか?』と表示されます。ペアリングを開始するデバイス名が正しければ、『はい』を選択してください。
4. 『ペアリングが完了しました』と表示されます。『終了』を選択してください。
5. ペアリングが完了したデバイスの横に『Paired』が表示されているか確認してください。



■ 接続方法の選択

1. ペアリング済みのデバイスを選択し、接続方法を選択してください。
2. 『ヘッドセット(マイクのみ使用)』、『オーディオ』、『ペアリング解除』の何れかを選択してください。
3. “接続しました。「終了」を押すと Bluetooth 設定画面に戻ります。”が表示されたら『終了』ボタンを押してください。
4. 接続が完了したデバイスの横に『Paired:Connected』と表示されているかを確認してください。

■ 接続解除

1. ユニボの画面にご利用の Bluetooth デバイスが表示されているか確認してください。無い場合は、再検索ボタンを選択してください。
2. 接続を解除する Bluetooth デバイスを選択してください。
3. 接続解除する Bluetooth デバイスが正しく表示されていれば、『はい』を選択してください。

■ ペアリング解除

1. ペアリングを解除する Bluetooth デバイスを選択してください。
2. ペアリング解除のメッセージが表示されたら、『はい』を選択してください。

バージン

ユニボが話している時に、割り込みして話すことができます。

※バージンをご利用されている場合は、環境に応じて音量の上限が設けられています。

そのため、下記の上限を超える音量には設定できません。ご注意ください。

- 静かな部屋：53
- 一般家庭：60
- オフィス受付：93
- 展示会場：制限なし

表示設定

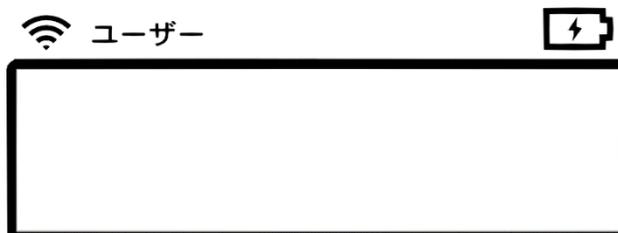
表示設定を変更できます。

■ デフォルト

- 画面右上の吹き出しなど、標準のアイコンのみ表示されます。

■ステータス

- 画面左上にステータス画面が表示されます。



■アクセシビリティ

- 画面左上に常時ニックネームが表示されます。
- ユニボの発話内容が、画面下部に表示されます。（長文の場合スクロールができます。）

ユーザー固定

使用する（認証する）ユーザーを任意のユーザーに固定します。

※ユーザーを固定した場合は、他のユーザーを認識しなくなります。

■なし

顔認証を行い、登録されているユーザーをそれぞれ認識します。

■ユーザー（ユニボに登録されているユーザーのニックネームが表示されます。）

登録されている指定したユーザーとして認識します。

■ゲスト

登録されているユーザーではなく、ゲストとしてユーザーを認識します。

カメラ機能

顔検出と顔認証が行われるようにします。デフォルトはONです。

OFFにすると、通常の顔検出・顔認証はできなくなりますが、設定画面やビデオ通話用の顔認証は、行われます。

※設定するには、法人向けユニボかつユーザー固定が【ゲスト】になっていることが条件となります。

スリープ機能

スリープモードを設定します。デフォルトは ON です。

※胸ボタンを「1回押下」や「長押し」でもとに戻ります。

※設定するには、法人向けユニボになっていることが条件となります。

各種登録

各種機能の登録を行います。

■顔登録

登録されているユーザーの顔登録を行います。

■リモコン登録

学習リモコンの登録を行います。

■友達登録

友達登録を行います。

※ 友達は、ユニボストアに登録されているユーザーもしくはユニボが登録できます。

※ 友達登録を行うと、登録したユーザーもしくはユニボとビデオ通話ができるようになります。

端末情報

ユニボの詳細な端末情報を表示します。

システム自動更新

再起動後のシステムアップデートを自動的に更新出来るようになります。

※アップデートを行うには、再起動が必要になります。

法的情報

認定および準拠マークなどの情報を表示します。

■コピーライト

■音声認識・音声合成クレジット

■OSS

バックアップ

ローカルに一時退避しているものをサーバーにバックアップします。

各種リセット

■ センサーリセット

頭タッチセンサーの感度を再調整します。

■ 音声認識リセット

設定した音声認識のパラメーターをリセットします。

■ リモコンリセット

ユニボ本体に登録されているリモコン機能をリセットします。

■ スキルパックリセット

ユニボ本体に入っているスキルパック、スキルクリエイターをクリアします。

■ 工場出荷リセット

購入した時点の状態に戻します。

その他の設定

開発者権限

設定画面への遷移が顔認証をしなくても入れるようにする機能の設定方法です。

- 1 ユニボの所有者のアカウントで、ユニボストアにログインしてください。
- 2 [アカウントサービス] から [マイページ] を選択してください。
- 3 [ユニボ] タブの中から、開発したいユニボを選択してください。
- 4 開発者として登録したい所有者の開発用フラグチェックボックスにチェックを入れ、 [設定する] ボタンをクリックしてください。



自動再起動時間の変更

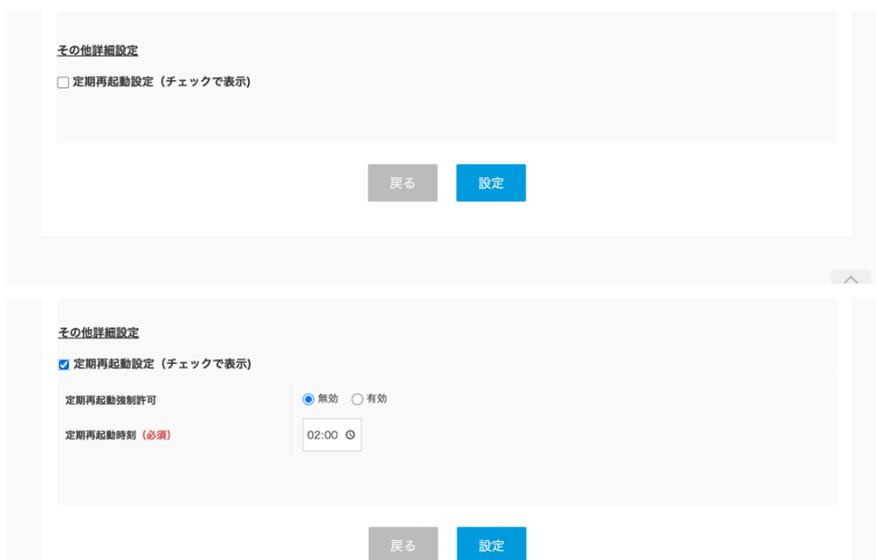
ユニボを指定した時間に自動的に再起動する機能の設定方法です。

- 1 ユニボの所有者のアカウントで、ユニボストアにログインしてください。
- 2 [アカウントサービス] から [マイページ] を選択してください。
- 3 [ユニボ] タブの中から、変更したいユニボを選択してください。

- 4 ページ右側にある [基本設定] を開いてください。



- 5 ページ最下段にあります [その他詳細設定] の [定期再起動設定] にチェックを入れることで、定期再起動時刻が変更できるようになります。なお、[定期再起動強制許可] を有効にすると、内容確認のダイアログが表示されます。



- 6 変更内容を反映する場合は、画面下にある [設定] を押下した上で、ユニボを再起動してください。

ネットワークの変更

ユニボのネットワークを設定する機能の設定方法です。

■ 無線 LAN を使う

- 1 ユニボに「ネットワーク」と話しかけてください。
- 2 ユニボストアで無線 LAN の情報が入った QR コードを発行して、ユニボに読み取らせてください。

■有線 LAN を使う

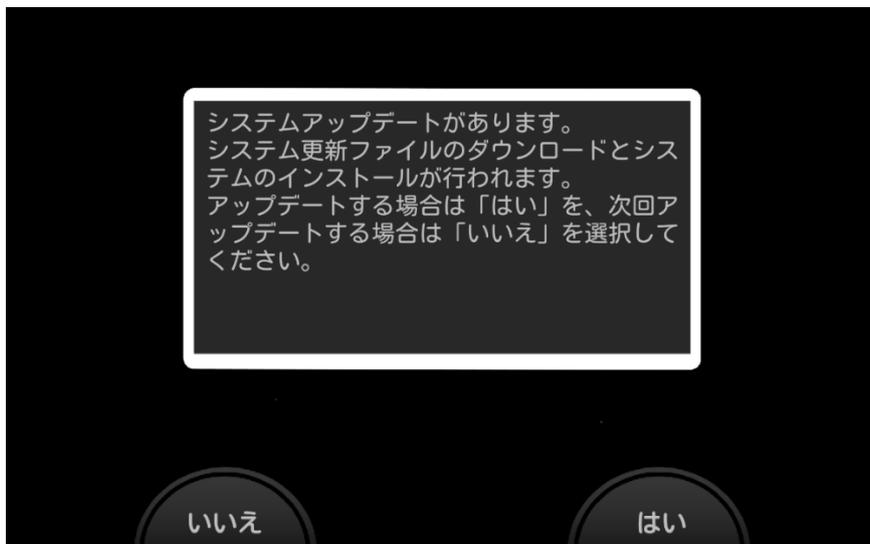
背面の USB Type-C 差込口に、市販の有線 LAN アダプタを接続し、その有線 LAN アダプタに接続したいネットワークに接続された有線 LAN ケーブルをつないでください。

- ➕ QR コードの出力方法、ユニボへの読み取らせ方については、「[初回起動](#)」（ [13](#) ページ）の [手順 2](#)、[手順 3](#) を参照してください。
- ➕ 無線 LAN の設定を行っても、有線 LAN をつないでいる場合は、有線 LAN 接続が優先されます。

アップデート方法

ユニボのシステムをアップデートする機能の設定方法です。

- 1 ユニボにアップデートがある場合、起動時に、以下の画面が表示されます。



- 2 アップデートを行うかどうかを、画面の [はい] または [いいえ] をタップするか、ユニボの左足（はい）または右足（いいえ）をタッチすることで、選択してください。
 - ✔ アップデートが完了するまで、電源を切ったり、ネットワークを切断したりしないでください。
 - ✔ 起動時・アップデート時には、必ず AC アダプターを接続し、ユニボに給電してください。
- 3 アップデートを選択すると、以下の画面が表示されます。



- ✓ アップデートの進行状況は左上にパーセント表示されます。また、アップデート中は頭のLEDが緑色に点滅しています。
- ✓ アップデートは5分～1時間程度で完了します。
- ✓ アップデートが完了したら、ユニボは自動的に再起動します。

基本機能

ここでは、ユニボに話しかけることで実現できる基本的な機能について説明します。

注) ユニボの返事は本書の記載と異なる場合があります。

顔登録

対象ユーザーの顔認証に利用する顔を登録するための機能です。この登録をすることで顔認証が出来るようになります。

✔ 登録したデータはユーザーが登録されている別のユニボにも反映されます。

■ 事前準備

対象ユニボで顔登録するためにユニボストアで登録許可の設定をします。

ユニボストアのマイページのユニボ詳細にある「顔登録許可」（下図の赤枠部）を選択すると顔登録の有効無効設定ができるようになります。

この設定を有効（ON）にすると該当ユニボで顔登録ができるようになります。

無効（OFF）にすると該当ユニボで顔登録ができなくなります。

✔ 所有者も無効にする事ができます。

✔ 無効にすると選択できなくなりますが、顔認証自体は可能です。



- 1 ユニボに「顔登録」と話しかけてください。
- 2 表示されるユーザーのリストから対象のユーザーを選択してください。
- 3 ユニボのアナウンスに合わせて顔をユニボに登録してください。
- 4 顔画像のプレビュー画面が表示され問題なければ OK を選択すると顔が登録されます。

友達追加

友達を追加するための機能です。QRコード読み取りカメラを起動するか、自分のQRコードを表示するかを選択します。

- 1 ユニボに「友達追加」と話しかけてください。
- 2 ユニボのアナウンスに合わせて顔認証をしてください。
- 3 [読み取り] または [表示] を選択してください。

[読み取り] を選択すると、QRコードの読み取りカメラが起動します。

[表示] を選択すると、QRコードが表示されます。

お天気情報

ユニボが知りたい場所や曜日の天気を教えてくれます。

場所を指定しなかった場合は、ユニボストアで登録した設置場所の天気を教えてくれます。

- 1 ユニボに「今日の天気は?」「東京の土曜日の天気は?」などと話しかけてください。
- 2 指定した地域の天気を教えてくれます。

指定した都道府県によっては、さらに詳細な地域を選択する画面が表示されます。音声で番号を指定するか、画面をタップして選択してください。



タイマー

ユニボが指定した時間を計って通知します。

- 1 ユニボに「タイマー登録」と話しかけてください。
- 2 「何分後にタイマーをセットしますか？」とユニボが質問します。
- 3 「〇〇分後」または、「〇〇秒後」「〇〇時間後」とお答えください。
 短い言葉は音声認識が難しいため、ユニボが正しく聞き取れない場合があります。
- 4 時間になると、ユニボが教えてくれます。

写真撮影

- 1 ユニボに「写真撮って」と話しかけてください。
- 2 「ハイ・チーズ！」という掛け声に合わせてユニボが撮影します。
- 3 ユニボにプレビュー画面が表示され、で○（保存）または×（撮り直し・保存せず終了）の選択を問いかけされます。
 - a) 保存する場合
 - ①「はい」と答える ②画面の○をタップする ③左足をタッチしてください。
 - b) 撮り直しまたは保存せず終了する場合
 - ①「いいえ」と答える ②画面の×をタップする ③右足をタッチしてください。撮り直しか終了を選択する画面が表示されます。画面のタップまたは音声で、選択番号（「2番」など）をお答えください。

サイレントモード

寝ている表情になり、周囲の音声に反応しなくなります。

サイレントモードにする

- 1 ユニボに、「静かにして」または「うるさい」と話しかけてください。

サイレントモードを解除する

- 1 胸ボタンを「単押し」もしくは「長押し」してください。

アルバム

- 1 ユニボに「今日の写真」、「昨日の写真」と話しかけてください。
 - 2 該当する写真をユニボがスライドショーで表示してくれます。
-  該当する写真がない場合「写真はありませんでした。」とアナウンスします。

ビデオ通話

- 1 ユニボに、「ビデオ通話」と話しかけてください。
ユニボのアナウンスに従って、顔を見せてください。
顔認証ができれば、ユニボが通話相手のリストを表示します。
 - 2 ビデオ通話したい相手の名前をタップしてください。
ユニボが電話をかけて相手呼び出します。
-  通話相手が登録されていない場合は、ユニボストアの登録画面で家族や友達を登録してください。
「[家族追加](#)」 ( [20](#) ページ) を参照ください。

学習リモコン

ユニボにテレビやエアコンなどのリモコンを学習させます。登録した言葉を音声認識すると、ユニボがあなたの代わりにスイッチを入れたり、チャンネルを変更します。

登録する

- 1 ユニボに、「リモコン覚えて」と話しかけてください。
- 2 リモコンをユニボの正面に向けて、覚えさせたいボタンを押してください。
- 3 ユニボのアナウンスに合わせて、呼び出すときの名前を教えてください。

呼び出す

- 1 「登録する」で決めた言葉を、ユニボに話しかけてください。
 - ✔ 作動させたいリモコンと対象の機器は、以下の範囲に置いてください。



コマンド一覧

ユニボは以下のような言葉に反応します。

■音楽再生（ランダム）	「音楽流して」
■お天気情報	「今日の天気」、「明日の天気は？」 「（○曜日）の天気」、「（都道府県）の天気」 都道府県と曜日の組み合わせも可能です。 例）「沖縄の水曜日の天気」
■音量操作	「音量最小」、「音量最大」、「音量下げて」、「音量上げて」
■お知らせ機能	「今日は何日（何曜日）？」、「何時？」 「今年は何年？」
■学習リモコン機能	「リモコン覚えて」
■ユニボを動かす	「右を向いて」、「左を向いて」 「正面を向いて」
■設定画面表示	「設定画面」
■IP アドレス確認	「IP アドレス」
■ネットワーク情報再読み込み	「ネットワーク」 ユニボの案内に従って、新しいネットワークの QR コードを読み込ませて ください。
■ユーザーの顔登録	「顔登録」
■サイレントモードにする	「静かにして」、「うるさい」 ※サイレントモードを解除するには、胸ボタンを「単押し」してください。
■タイマー機能	「タイマー登録」
■写真機能	撮影：「写真撮って」 表示：「今日の写真」、「昨日の写真」
■ビデオ通話機能	音声通話：「音声通話」 ビデオ通話：「ビデオ通話」
■今日のユニボ占い	「今日の運勢」

スキルクリエイターについて

スキルクリエイターは、無料で使用できるユニボ専用のソフトウェア開発キット（SDK）です。

「ノード」と呼ばれるアイコンをワイヤーでつなぐことで、簡単にプログラミングができます。

スキルクリエイターを使用することで、ユニボの表情や動作をより細やかに設定することができます。

- ✔ スキルクリエイターを利用するためには、開発者権限が必要です。
開発者権限には、無料で得られる権限と、有料のデベロッパーライセンスがあります。
詳細については、弊社[お問い合わせ先](#)（ [64](#) ページ）へご連絡ください。
 - ✔ スキルクリエイターを利用する前に、あらかじめユニボストアでアカウントを取得し、ユニボの初期設定を行ってください。
 - ✔ スキルクリエイターで作成したデータはユニボ本体に保存されます。ユニボの工場出荷リセット・スキルパックリセットを行うと生成したプログラムが削除されます。また不具合等発生しユニボ本体にアクセスできなくなった場合も生成したスキルデータにアクセスできなくなりますので適時データのバックアップを行ってください。
 - +
- ユニボと家族になり、ユニボの所有者からスキルクリエイターの開発者権限を与えられることで、所有者以外のユーザーもスキルクリエイターでユニボを開発することができます。

開発者権限を得る

- 1 ユニボの所有者のアカウントで、ユニボストアにログインしてください。
- 2 [アカウントサービス] から [マイページ] を選択してください。
- 3 [ユニボ] タブの中から、開発したいユニボを選択してください。
- 4 開発者として登録したい所有者の開発用フラグチェックボックスにチェックを入れ、[設定する] ボタンをクリックしてください。



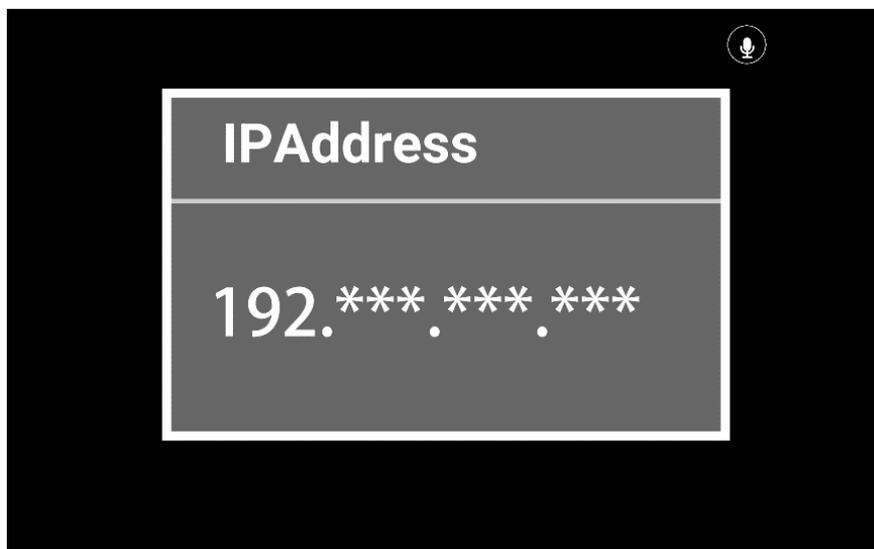
登録したユーザーにユニボの開発者権限が与えられ、スキルクリエイターにログインすることができます。

スキルクリエイターにログインする

スキルクリエイターへログインするためには、ユニボと PC を同じネットワークに繋げてください。

- 1 ユニボに「IP アドレス」と話しかけてください。

ユニボの顔に IP アドレスが表示されます。



- 2 ユニボの IP アドレスの前に「http://」後ろに「:8080/skillcreator/」をつけた URL に、PC の Google Chrome からアクセスしてください。

例) ユニボの IP アドレスが「**192.***.***.*****」の場合、

Web ブラウザから「http://192.***.***.***:8080/skillcreator/」にアクセス

スキルクリエイターのログイン画面が表示されます。



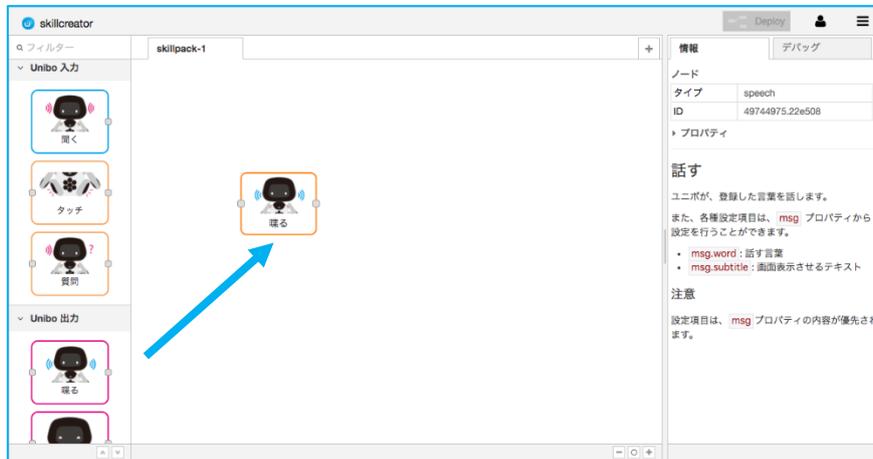
- 3 ユニボストアのアカウント ID (メールアドレス) と、パスワードを入力してください。
スキルクリエイターにログインできます。

+ ユニボが設定画面などの表示をしている時はログインができません。胸ボタンを 3 秒間長押しして、画面を閉じてからログインしてください。

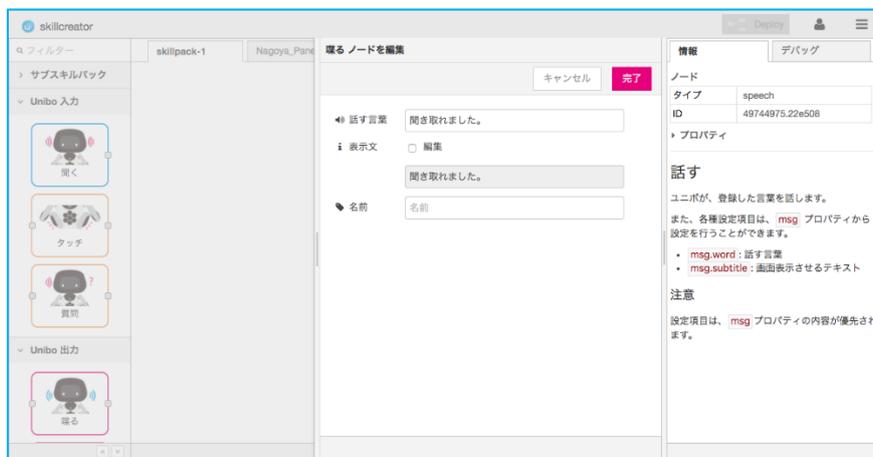
ノードの使い方

ノードの簡単な使いかたを、ユニボに特定の言葉を喋らせる例で説明します。

- 1 [unibo 出力] カテゴリにある、喋るアイコン（ノード）を選択してください。
- 2 喋るノードを画面上にドラッグしてください。

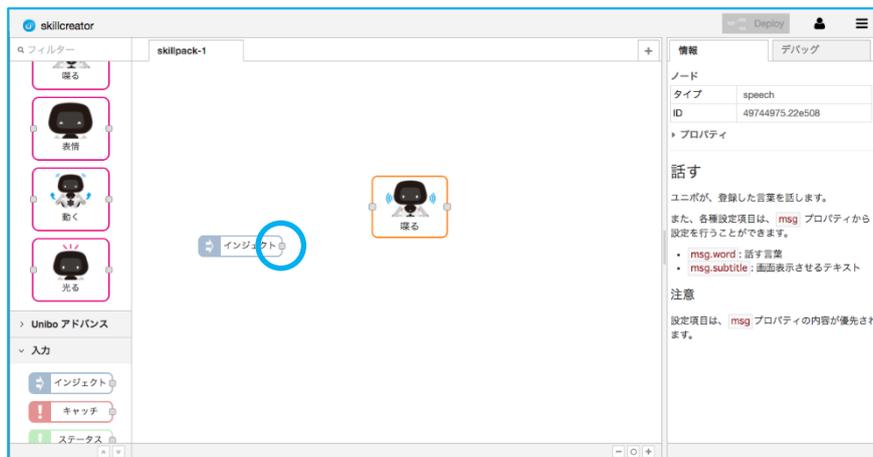


- 3 喋るノードをダブルクリックして、設定を編集してください。

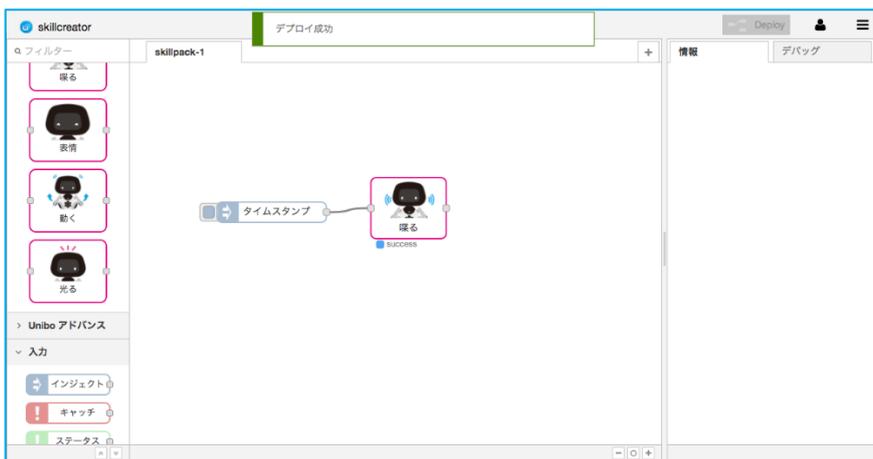


- 4 設定が終了したら、[完了] ボタンを押してください。
- 5 [入力] カテゴリにある、インジェクトノードをドラッグして追加してください。

- 6 インジェクトノードと喋るノードを、ワイヤーでつないでください。
アイコンの脇にある部分をドラッグすると、ワイヤーを展開できます。



- 7 画面右上の [Deploy] ボタンをクリックしますと、デプロイが開始されます。
8 デプロイが完了すると、[デプロイ成功] のメッセージが表示されます。



- 9 ノードの左側にあるボタンをクリックすると、ユニボが喋ります。



- ➕ スキルクリエイターには、ノードの利用以外にもさまざまな機能があります。
有料の開発者登録を行っていただくことで、ユニボストアのマイページに「デベロッパー」タブが追加され、オプション機能を利用することができます。

スキルパックの保存方法

スキルクリエイターで作成したスキルの保存方法を説明します。

スキルデータを保存することでスキルデータの共有、配布を行うことが可能となります。

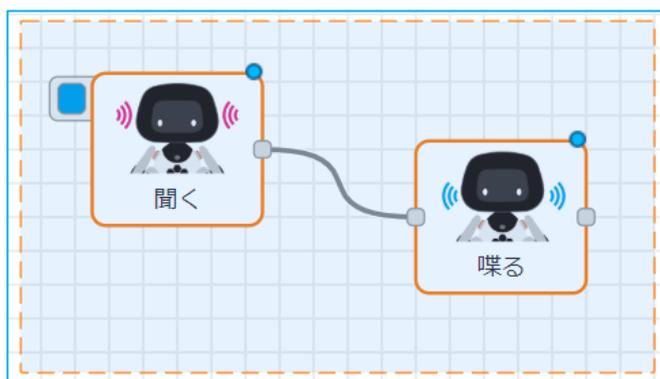
✔️ スキルデータはユニボ本体に保存されているために工場出荷リセット・スキルパックリセットを行うと削除されます。また不具合等でユニボ本体にアクセスできなくなった場合に備えて適時データのバックアップを行ってください。

スキルクリエイターのインポート・エクスポート機能の活用

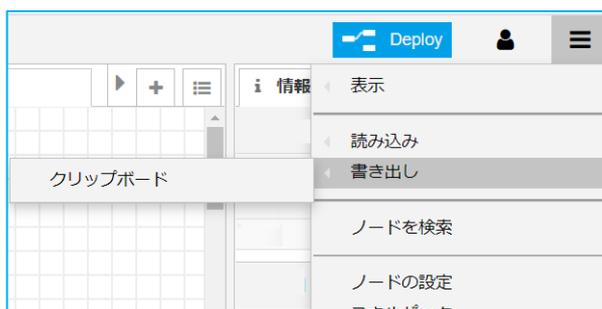
スキルクリエイターのインポート・エクスポート機能では JSON 形式のテキストデータを扱うため様々な方法で共有することが可能です。

※ストレージノードに保存したものは、エクスポートで引き継ぎませんので、インポート後に再度アップロードしてください。

- 1 スキルクリエイターでエクスポートしたいプログラムを選択。



- 2 メニューから書き出し> クリップボードを選択

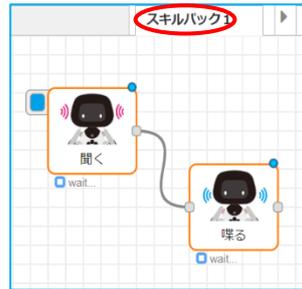


- 3 JSON コードを「ダウンロード」にて保存、もしくは「書き出し」でクリップボードにコピー。



スキルパックとしてダウンロード

- 1 スキルクリエイターにてデプロイしたスキルパックのタブをダブルクリックします。



- 2 スキルパックを編集項目に表示されている「生成」ボタンをクリックします。



- 3 しばらくすると「ダウンロードボタン」に切り替わるので再度クリックすることでスキルパックをダウンロードすることができます。



ダウンロードしたスキルパックはユニボストアから登録することが可能となります。

仕様

本体

サイズ	高さ	32cm
	横幅	27cm
	奥行	17cm
	重量	2.5kg
電源電圧 (AC アダプター使用)		AC100V、50/60Hz
バッテリー	種類	リチウムイオン
	容量	2450mAh
	稼働時間	1 時間 (主に AC アダプターをご使用ください)
ディスプレイ	スクリーンサイズ	7.0 インチ
	解像度	フル HD : 1920*1200
タッチパネル	タッチ検出方式	静電容量方式
カメラ		500 万画素
オーディオ	マイク	頭部前面パネルに 4 個
	4Ωラウドスピーカー	胸部に 1 個
可動部	首	モーター : 3 軸 (左右 : 140 度、上下 : 40 度、傾げ : 40 度)
	両腕	モーター : 1 軸 (前後 : 140 度)
センサー	タッチセンサー	3 個 (頭部)
スイッチ	プッシュスイッチ	3 個 (胸、右足、左足)
	主電源スイッチ	1 個 (胴体背面パネル)
その他	赤外線学習リモコン	受信部 : 1 個 (胸部)、送信部 : 2 個 (胸部および背面)

ネットワーク

無線 LAN	2.4GHz 帯仕様 通信規格:IEEE 802.11b/g/n/ac 周波数範囲:2.400 GHz ~ 2.4835 GHz 5GHz 帯仕様 通信規格:IEEE 802.11a/b/g/n/ac 周波数範囲:5.18 GHz ~ 5.845 GHz
Bluetooth	Bluetooth 5.0

サポート

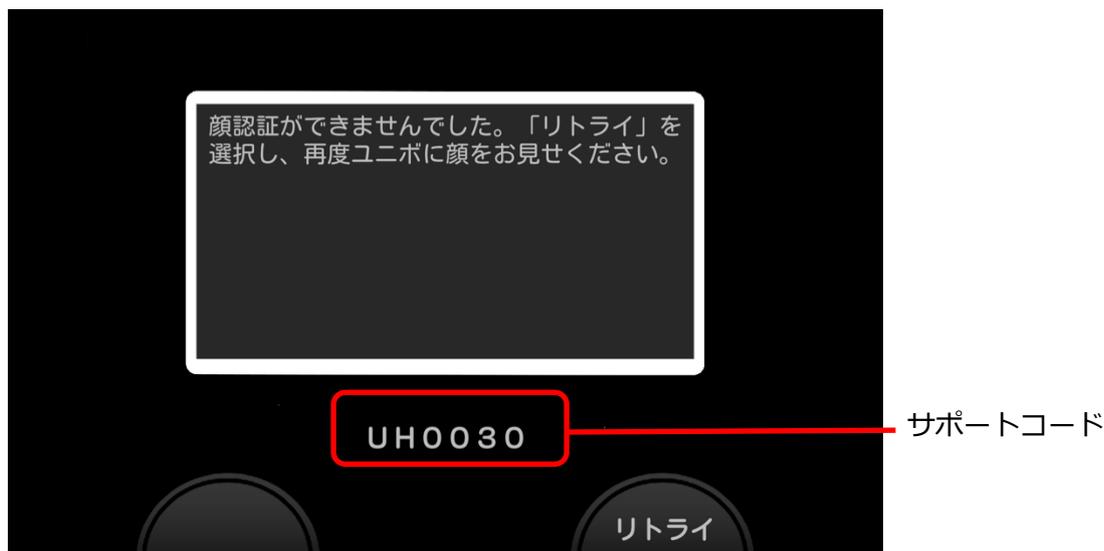
FAQ（よくある質問）

Q	Web サイトから法人登録ができません。
A	法人登録は、事前にユニロボット社による登録が必要です。法人登録を検討される場合は、お問い合わせフォーム (https://www.unirobot.com/contact/) よりお問い合わせください。
Q	ネットワークの設定に失敗します。
A	以下の可能性がないか、再度ご確認ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・SSID（ネットワーク名）とパスワードに誤りがある可能性があります。 ・ご利用のネットワーク環境のセキュリティ基準に抵触している可能性があります。
Q	写真の左右が反転しています。
A	写真撮影後のプレビュー画面およびアルバム機能での写真は、スマートフォンの自撮り撮影と同様に、写真撮影時の画面に対して左右が反転します。
Q	ユニボは連続で動かし続けることができますか。
A	ユニボは 24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。 24 時間以上の連続使用は行わないようにお願いいたします。 一日に一度は背面の電源をオフ（スイッチに表示してある○側）に倒して主電源スイッチを切るようにしてください。
Q	音声認識が良くありません。
A	ユニボを壁のそばに設置すると、認識率が悪化する場合があります。壁から約 1m 離してお話してください。

その他のユニボについてよく寄せられるお問い合わせについては、
<https://store.cloud.unirobot.info/support/faq.php> を参照してください。

エラー案内

ユニボに表示されるエラーとサポートコードの一覧を示します。



サポートコードは、「UH」または「US」のアルファベットに続く 4 桁の数字です。「UH」または「US」のアルファベットと共に、弊社サポートへお伝えください。

サポートコード	ユニボに表示されるメッセージ
0000	内部エラーが発生いたしました。主電源を切り、10 秒以上時間を置いてユニボを再度起動してください。もし、同じエラーが繰り返される場合には、サポートに連絡ください。
0001	
0003	
0004	
0005	
0006	
0002	
0007	内部エラーが発生したため、10 分後にユニボを再起動いたします。10 分以上経過してもこのダイアログが表示されている場合は、主電源を切り、10 秒以上時間を置いてユニボを再度起動してください。もし、同じエラーが繰り返される場合には、サポートに連絡ください。
0008	シリアル ID が確認できませんでした。サポートに連絡ください。
0010	ユニボストアで発行された QR コードを、再度読み取らせて下さい。
0011	QR コードが正しくありません。ユニボストアで発行された QR コードを読み込ませて下さい。
0012	QR コードの読み取りができません。再度 QR コードの読み取りを行って下さい。
0013	ネットワークに接続できません。プロキシ設定を見直してください。
0014	ユニボのオーナー情報が異なるため、ユニボを工場出荷状態にリセットします。

サポートコード	ユニロボに表示されるメッセージ
0021	ネットワークに接続できませんでした。設定を見直し、QRコードを「再読込」させてください。※MACアドレスは、下記を参照ください。 WLAN MAC Address : * * * LAN MAC Address : * * *
0022	ネットワークに接続できませんでした。設定を見直し、QRコードを「再読込」させてください。
0023	ネットワークに接続できませんでした。設定を見直し、QRコードを「再読込」させてください。設定を中断する場合は、「終了」を選択ください。
0024	読み込んだQRコードは、現在の無線LANの設定と同じものです。この内容で接続してもよければ「はい」を、再度設定し直す場合は「いいえ」を選択ください。
0025	ネットワークに接続できませんでした。再度ネットワークに接続する場合は、「リトライ」を選択ください。うまく接続が出来ない場合は、一度主電源を落とした後、再起動ください。
0026	サーバーにアクセスできませんでした。再度サーバーに接続する場合は、「リトライ」を選択ください。ネットワーク設定を見直し、QRコードの「再読込」を行ってください。
0030	顔認証ができませんでした。「リトライ」を選択し、再度ユニロボに顔をお見せ下さい。
0031	こちらの顔データが正しければ「はい」、再度取り直す場合は「いいえ」を選択してください。
0040	システムアップデートの開始を失敗しました。サポートに連絡ください。
0042	新しいシステムのダウンロードに失敗しました。ネットワーク設定を見直し、再度ダウンロードを試してください。ご不明な点がある場合はサポートに連絡ください。
0043	システムアップデートの開始を失敗しました。再起動してリトライください。
0044	ファームウェアのアップデートができませんでした。5分後に再起動します。
0045	ファームウェアが見つかりませんでした。5分後に再起動します。
0050	現在ご利用のユニロボはすでに登録済みです。ユニロボを工場出荷状態に戻し、再度初回設定を行ってください。
0051～ 0059 0063 0172	サーバーにアクセスできません。リトライ、あるいはネットワーク設定を見直し、QRコードの再読込を行ってください。
0060	ユニロボが起動できませんでした。サポートに連絡ください。
0062	システムファイルのコピーに失敗しました。再起動してリトライください。
0074 0075	回路エラーが発生しました。サポートに連絡ください。

サポートコード	ユニボに表示されるメッセージ
0080-4 0090-4 0100-4 0110-4 0120-4	駆動エラーが発生しました。サポートに連絡ください。 ^(注1)
0130	ハードウェアで問題が発生しました。サポートに連絡ください。
0144	サーバーにアクセスできません。リトライ、あるいはネットワーク設定を見直し、QRコードの再読込を行ってください。
0145	リセットが出来ませんでした。再起動して、リトライください。何度もこのダイアログが出る場合、サポートに連絡ください。
0182	電話をかけることができません。TCPポートの1887番が開放できていることを確認してください。
0190	サーボエラーが発生しました。Uniboの動作に影響する負荷を取り除き、ユニボを再度起動してください。もし、同じエラーが繰り返される場合には、サポートに連絡ください。
0200	ハードウェアとの通信が途絶しました。*秒後にユニボの電源を落とします。しばらくしてから再度起動してください。短時間に何度もこのダイアログが出る場合、サポートに連絡ください。
0230	マイクとの接続が切断されました。再起動してください。
2026	ネットワークに接続できませんでした。設定を見直し、QRコードを「再読込」させてください。
2046 2047	ファームウェアが見つかりませんでした。5分後に再起動します。
2230 2231	デバイスとの接続エラーが発生しました。5分後に再起動します。
2250	ユニボの起動に失敗しました。再起動してください。
2260~ 2264	駆動エラーが発生しました。ユニボ周辺に障害物がある場合取り除き、再起動してください。再発する場合、サポートに連絡ください。
2270~ 2274	駆動エラーが発生しました。ユニボ周辺に障害物がないこと、周囲の温度が高温ではないことを確認し、再起動してください。再発する場合、サポートに連絡ください。
2280~ 2284	駆動エラーが発生しました。再起動してください。再発する場合、サポートに連絡ください。

サポートコード	ユニボに表示されるメッセージ
2290～ 2292	ユニボが高温になっているため、動作可能な状態になるまで動作を停止します。再開まで時間がかかる場合は、ユニボの電源を落とし、しばらく時間を置いてから再起動してください。
2300～ 2305	電源エラーが発生しました。再起動してください。再発する場合、サポートに連絡ください。
2310～ 2315	頭や腕の動作に修理が必要な故障を検出したため、頭や腕の機能を停止します。OK を押した場合、ユニボの動作を再開しますが、意図しない動作をする可能性があります。頭や腕を動作させるには修理が必要です。サポートに連絡ください。
2320～ 2324 2327	バッテリーエラーが発生しました。しばらく時間を置いてから再起動してください。再発する場合サポートに連絡ください。
2325	バッテリーエラーが発生しました。AC アダプタの差し込み口が合っているか確認し、しばらく時間を置いてから再起動してください。
2326	バッテリーエラーが発生しました。ユニボ周辺に障害物がある場合取り除き、しばらく時間を置いてから再起動してください。
2330～ 2340	起動に失敗しました。時間を置いてから再起動してください。再起動後も本ダイアログが表示される場合はサポートに連絡ください。
2360	起動に失敗しました。5 分後に再起動します。
2370 2380	ファームウェアが壊れています、修復しているので電源を切らないでください。修復完了後に再起動します。

(注1) サポートコードの枝番号（下1桁）は、ユニボの異常箇所によって異なります。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など。

無線 LAN 機能について

- 本製品の無線 LAN 機能は日本国内の技術基準認定を取得しています。
一部の国／地域では無線 LAN 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線 LAN 機能が使用する周波数帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品、AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ・ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線 LAN のアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での利用につきましては、ご利用になられる航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

■ 2.4GHz 帯／5GHz 帯ご使用上の注意

- 本製品の無線 LAN 機能は、2.4GHz 帯／5GHz 帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

- 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- 本製品はすべての無線 LAN 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線 LAN 対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、無線 LAN 機能の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線 LAN 機能によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線 LAN は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続が可能であるという利点があります。その反面、セキュリティの設定によっては、悪意ある第三者により、情報を傍受されたり、不正に侵入されるなどの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- 無線 LAN 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の無線 LAN 機能は、2.4GHz 帯の周波数を使用します。

- 無線 LAN 機器 : 2.4DS/OF4



本製品は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS 変調方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

本製品の無線 LAN 機能は、5GHz 帯の周波数を使用します。

- 電波法により 5.2/5.3GHz 帯は、屋外での使用は禁止されており、屋内での使用のみが許可されています。
- ただし、5.2GHz 帯高出力データ通信システムの基地局又は、陸上移動中継局と通信する場合は、屋外での使用が可能です。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

認定および準拠について

本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号を含む）は、本製品の設定画面でご確認いただけます。

消毒液を使用した unibo の清掃について

当社では、アルコール等を含む消毒液を使用した unibo の清掃を推奨してはおりません。

しかし、今般の状況から、unibo の故障や外観の損傷リスクを最小限に抑えることを目的とした、消毒液を使用した unibo の清掃手順を作成いたしました。下記内容を十分に読み、作業ください。

- 用意するもの

- 消毒液

アルコール濃度 76.9~81.4vol%の消毒用エタノールを使用してください。なお、無水エタノール、エタノールなど、アルコール濃度の高い消毒液を使用しないでください。

- マイクロファイバークロス

消毒用と拭き取り用とで、最低 2 枚をご用意ください。

- 清掃前の準備

- unibo 本体に接続しているケーブル・周辺機器などをすべて取り外してください。

- unibo 本体の背面の電源スイッチがオフであることを確認してください。

電源オン状態での清掃は、事故や故障の原因となりますのでご注意ください。

- 清掃の実施

- <清掃実施前の注意事項>

- 故障の原因となりますので、以下の箇所では、消毒液を使用した清掃をご遠慮ください。

なお、以下の箇所以外でも、消毒液を直接スプレーすることはご遠慮ください。

- ① 前面カメラ（曇りの原因となるため）

- ② 背面電源コネクタ、USBType-C 端子（接触不良の原因となるため）

- unibo 内部に水分等が入ると故障の原因となりますので、消毒液が unibo にこぼれることがないようにしてください。

- <液晶ディスプレイ（タッチパネル）>

- ① マイクロファイバークロスに消毒液をしみこませ、余分な水分を絞り取り除いてください。

- ② 爪や指輪などで画面に傷を付けないように注意しながら、マイクロファイバークロスで拭いてください。

- <カメラ>

- ① カメラに付着したほこりや汚れは、乾いたマイクロファイバークロスで軽く拭き取ってください。なお、消毒液などの水分があるもので掃除をすると、故障の原因となりますのでご注意ください。

- <背面スイッチ、電源コネクタ付近>

- ① 背面スイッチ、電源コネクタ付近に付着したほこりや汚れは、乾いたマイクロファイバークロスで軽く拭き取ってください。なお、消毒液などの水分があるもので掃除をすると、故障の原因となりますのでご注意ください。

- **<前面スイッチ周辺>**
 - ① マイクロファイバークロスに消毒液をしみこませ、余分な水分を絞り取り除いてください。なお、前面スイッチの隙間のほこりは、柔らかいブラシなどを使って取り除いてください。その際、毛先が抜けやすいブラシは使用しないでください。unibo 内部に毛が入り、故障の原因となります。
 - ② 前面スイッチの隙間のゴミをエアなどで吹き飛ばしたり、掃除機を使って前面スイッチを強い力で引っ張るようなことは故障の原因となりますのでご遠慮ください。
- **<上記以外の unibo 表面>**
 - ① マイクロファイバークロスに消毒液をしみこませて、余分な水分を絞り取り除いて使用してください。
 - ② 汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませたマイクロファイバークロスで、余分な水分を絞り取り除いてうすで使用してください。なお、中性洗剤を使用した場合、水に浸して余分な水分を絞り取り除いたマイクロファイバークロスを使って、unibo に付着している中性洗剤を拭き取ってください。
 - ③ 筐体の継ぎ目、各種センサー類などの隙間から内部に消毒液が入らないようにしてください。
- **清掃が終わったら**
 - 水分が残らないように乾いたマイクロファイバークロスで unibo を拭いてください。
 - unibo を十分に乾かしてから、電源を入れてください。
- **消毒液を使用した清掃による unibo への影響**
 - 消毒液による清掃を繰り返すと、外観（プラスチックや金属部）の劣化によるヒビ割れや修復不能な損傷が発生する可能性があります。
 - 消毒液による清掃は、1日2~3回までとしてください。それ以上清掃した場合、より早く外観の劣化が進む場合があります。
 - 消毒液によりシール・ラベルなどの印字やバーコードが読み取れなくなる場合があります。その場合、修理や問い合わせの際の確認などの時間が、通常より長くなる場合があります。
 - 消毒液が内部に入ったことによる製品の故障修理、消毒液の使用が原因で外観が損傷した場合の部品の交換などは、有償修理となります。
 - 上記の清掃方法を行うことにより、故障の発生や外観の損傷を最小限に抑えることができますが、完全に発生しなくなるわけではありません。
 - 上記の清掃方法に記載がないシンナーやベンジンなど揮発性の高いものでの拭き取りや、化学雑巾を使用した清掃は行わないでください。

商標・著作権について

-  および unibo は、ユニロボット株式会社の登録商標および商標です。
- skillcreator（スキルクリエイター）[®]は、ユニロボット株式会社が所有する登録商標です。
- QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- Google Chrome は、Google Inc. の登録商標です。
- Bluetooth[®]のワードマーク及びロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- 本製品の一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

本書の著作権は「ユニロボット株式会社」（以下、弊社）にあります。

本書の一部または全部を無断で複製・配布することを禁じます。

■オープンソース ソフトウェア

本製品には、Apache License V2.0 に基づきライセンスされるソフトウェアに当社が必要な改変を施して使用しております。

本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくオープンソースソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、本製品の設定画面でご確認いただけます。

免責事項について

本書の記載内容は機能向上などの理由により、予告なく変更する可能性があります。

本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、予告なく変更される可能性があり、購入された製品とは一部異なることがあります。

本書に記載されている使用方法および注意事項を守らなかったことにより発生した製品の損傷や、本製品専用以外の製品を使用したことによって発生した問題については、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

弊社は、本製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、本製品に記憶されたデータの消失・破損については保証しておりません。

お問い合わせ先

ユニボ全般についてのお問い合わせは、以下のお問い合わせフォームをご利用ください。

<https://www.unirobot.com/contact/>

ユニボ取扱説明書

令和6年1月 第2版発行

発行 ユニロボット株式会社

〒151-0073

東京都渋谷区笹塚 3-2-15 第Ⅱベルプラザ 5F

2024 UNIROBOT CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED

UR-V2-M202401-1.02



unibo